

大阪市都市計画審議会専門部会 御堂筋の活性化に関する検討調査 中間とりまとめ（案）

平成24年11月28日(水) 9時00分～

大阪市都市計画審議会専門部会

【目次】

はじめに	1
I. 大阪都心の活性化の方向性に向けた御堂筋の現状と課題	2
II. 御堂筋エリアのビジョン	6
III. めざす姿の実現に向けた取り組みの方向性	9
IV. 誘導方策	14

はじめに

目的

グローバル化、少子高齢化社会の進展等、都市を取り巻く環境は大きく変化している。都市の国際競争が激しくなる中、大阪が国際競争に打ち勝つためには、これらの環境変化に応じた都心の再構築が必要と言える。このような中、大阪府市統合本部では2012年に作成した「グランドデザイン・大阪」において2050年の都市像を示すとともに、重点的に再構築を行う拠点を定めており、御堂筋及び周辺地域がその拠点の1つとして挙げられている。一方、近年の大阪駅周辺地区、中之島地区、阿倍野地区等における開発の進捗により、市内の業務・商業機能の実態が大きく変化する中、御堂筋についてはその相対的地位の低下が懸念されており、エリアの再構築に向けた早急な対応が必要となっている。

このような背景を受け、本調査では御堂筋エリアに関して、今後求められる役割や再構築の方向性(ビジョン等)を明らかにするとともに、それに向けた誘導方策について検討を行う。

なお、本調査においては御堂筋のビジョンについてはエリア全体を対象とする。誘導方策については、現在、規制誘導が多く存在する『淀屋橋～長堀間』の『沿道』を対象とする。

委員名簿

審議会委員	橋爪 紳也 嘉名 光市 塚口 博司 長町 志穂 専門委員	大阪府立大学21世紀化学研究機構教授 大阪市立大学大学院工学研究科准教授 立命館大学総合理工学院教授 京都造形芸術大学客員教授 関西学院大学総合政策学部教授 大阪商工会議所常議員 関西経済連合会理事 大阪ビルディング協会会長
-------	--	---

検討経過

■ 今後の都市計画審議会の予定

○10月10日 都市計画審議会
(会長からの調査指示と専門部会設置の承認)

○12月下旬頃 都市計画審議会

○25年1月～2月頃 都市計画審議会

○25年春頃 都市計画審議会

■ 専門委員会の流れ(想定)

○11月6日 第1回専門部会

- ◇検討内容
(1)大阪都心の中で御堂筋エリアが果たすべき役割(ビジョン等)について
(2)めざす姿の具体的なイメージと誘導方策について

○11月28日第2回専門部会

- ◇検討内容
(1) 中間とりまとめ(案)について
(2) 景観シミュレーション結果の検証等について

中間取りまとめ案
パブリックコメント

○ 25年2月～3月 第3回専門部会

- ◇検討内容
(1)全体とりまとめ
(2)地区計画等の変更に向けた主なポイント

最終報告

本調査の検討対象

